



学校だより

文責 校長 藤井 浩幸

光る目・光る心・光る汗の一貴山っ子

いっしょうけんめいの目で勉強

きもちのよい心であいさつ

たくさんあせを流して運動・掃除

◇大成功！一貴山小フェスティバル◇

□去る6月15日(土)、一貴山小フェスティバルを開催しました。この一貴山小フェスティバルは、子どもたちの自主的、主体的、自治的な力を高めると共に、異学年の子ども同士や地域とのつながりを深めるというねらいがあります。当日は大雨の心配もありましたが、予定どおり実施することができました。雨にもかかわらず、保護者や地域の方々がたくさん来てくださいました。今年は縦割りで6グループに分かれ、趣向を凝らした楽しい催し物コーナーを1年生から6年生まで協力し合って運営することができました。



私が素晴らしいなあと感じたことは、「1年生から6年生まで全員がそれぞれの仕事をしっかりと果たしていたこと、自分たちの催し物を体験するお客さんにどうしたら楽しんでもらえるかを考えて企画していたこと、6グループそれぞれの6年生が、自分のグループの下級生がきちんと仕事できるようにていねいに教えてくれていたこと」です。この素晴らしい姿を、これからもしっかりと受け継いでほしいと思います。

最後に、たくさんの保護者の皆さまや地域の方々にお越しいただき、ありがとうございました。皆さまのお声かけが子どもたちの励ましになりました。この場をお借りしてお礼申し上げます。





◇目いっぱい体験！5年生自然教室◇

□先週6月20・21日の一泊二日で、5年生は佐賀県唐津市にある「波戸岬少年自然の家」に行ってきました。このときも雨が心配だったのですが、2日間ともほどよい雲の具合で助かりました。

1日目の午前中は「インドア・ビンゴ」、午後は「カッター活動」、夕食は「野外炊飯（カレーライス）活動」、夜は「キャンドルの集い」。2日目の午前中は「ウォークラリー」というように、2日間とも内容の濃い充実した活動ができました。カッター活動では、指導員の方の厳しくも温かい指導を受け、最後には見違えるような動きになりました。野外炊飯では、火を点けることに悪戦苦闘しながらも、見事おいしいカレーライスができました（笑）。ウォークラリーでは、一人も脱落することなく、ミッションをクリアすることができました。この2日間を通して私が感じたことは、5年生のみんなのがんばりです。どの活動も協力してやらないとうまくいきません。でも5年生は各班が協力し合って、それぞれの活動に取り組んでいました。来年、最上級生になる5年生が頼もしく見えました。みんなお疲れさまでした。



◇古川ありさ先輩、ようこそ一貴山小へ！◇

□6月10日から7月5日までの4週間、福岡県立大学看護学科4年生の古川亜梨紗先生が、養護教諭の教育実習に来ています。教育実習というのは、先生になるための免許を取るために、学校現場で実際に実習を行うことです。古川先生は本校の卒業生であり、皆さんの先輩になります。近い将来に、今度は本当の先生として一貴山小に来てくれたらうれしいですね。教育実習は来週までです。古川先生としっかりお話ししましょう。



◇今年も、スズランが北海道から届きました！◇



□今年も北海道在住の横田恵美子さんからスズランが届きました。今年で46年間、毎年欠かさず一貴山小の子どもたちのために送って頂いています。横田さんは、小学校2年生まで一貴山小学校に通われ、その後北海道に引っ越しされました。でも一貴山小学校で友だちと過ごした日々が楽しくて忘れられず、感謝の意味も込めて毎年送っていただいています。皆さんも、横田さんのようにいつまでも友だちや一貴山小学校のことを大切に思い続けてほしいと思います。



1日（月）校区一斉あいさつの日、5年田植え⑤⑥	※行事は変更になる場合があります。
5日（金）クラブ活動、古川先生教育実習終了	6日（土）あったか二人人權を考える日
9日（火）ピースワールド報告会②	11日（木）盆踊り練習③④、PTA役員会
16日（火）防犯教室	19日（金）終業式